

第23回 こころの市民講座

こころの病は決して他人事ではありません。
地域でともに生きるために一緒に考えていきましょう。

2016.7.23

■日時 7月23日(土)午後2時~4時30分

■場所 生駒市コミュニティセンター4階研修室 **くすりのことなら何でも聞いて**

■講演 講師/三重県立こころの医療センター 診療技術部 薬剤室 **中村友喜氏**

事前に精神障害がある人やご家族にもアンケートしました。聞きたい事知っておいた方がいい事が一杯です。

やさしい くすりの話2

誘眠剤

安定剤

長期服用

抗うつ薬



副作用

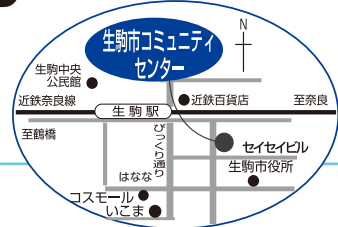
睡眠薬

離脱症状

減薬

こころの病の薬の効果 ~上手なつきあい方~

- ◆主催/生駒精神障害者ひだまり後援会 参加料 500円
- ◇後援/生駒市社会福祉協議会 障害者は無料：手帳をご呈示ください
- ◇問い合わせ/地域活動支援センター・コスモールいこま TEL0743-73-0900



■精神障害者の家族の会 ひだまり家族会 2016年7月・8月・9月例会予定

- 7月例会 16日(土)1時30分~4時
- 8月例会 20日(土)1時30分~4時 (定例会は毎月第3土曜日に行っています)
- 9月例会 17日(土)1時30分~4時 (日時変更の月もありますので、下記(上村)までお尋ねの上ご参加ください。)
- 通常例会会場 生駒市市民活動推進センターららポート3階
- 会費 一月300円(年3,600円) 新年会等 レクリエーションは別途参加費必要
- 連絡 TEL 0743-79-1195(上村)

【ひだまり家族会】と【生駒精神障害者ひだまり後援会】は各々、個別の団体です。

■生駒精神障害者ひだまり後援会 生駒市内の精神障害者に関する活動に関して必要な支援を行い、もって地域における精神障害者福祉の増進に寄与することを目的とする会。

●年会費一口2000円 入会について：初年会費納入は右記まで郵便振替でお願いします。「生駒精神障害者ひだまり後援会」(記号番号:00950-7-274001)(初回のみ振り替え手数料をご負担ください) 次年度以降は手数料 当会負担の郵便振替用紙をお送りします。

●事業：トーク&ライブひだまり(年1) こころの市民講座(年2) 機関誌：ひだまり CLOVER(年4回発行) 〒630-0256 生駒市本町7番14号ブルームビル3F コスモールいこま内 TEL 0743-73-0900(代表：神澤 創)



(ひだまりクローバー) 第23号

2016

とおい日の みずべ **夏** ひだまり かきごおり

会員さんからの相談1 20~40代のひきこもり

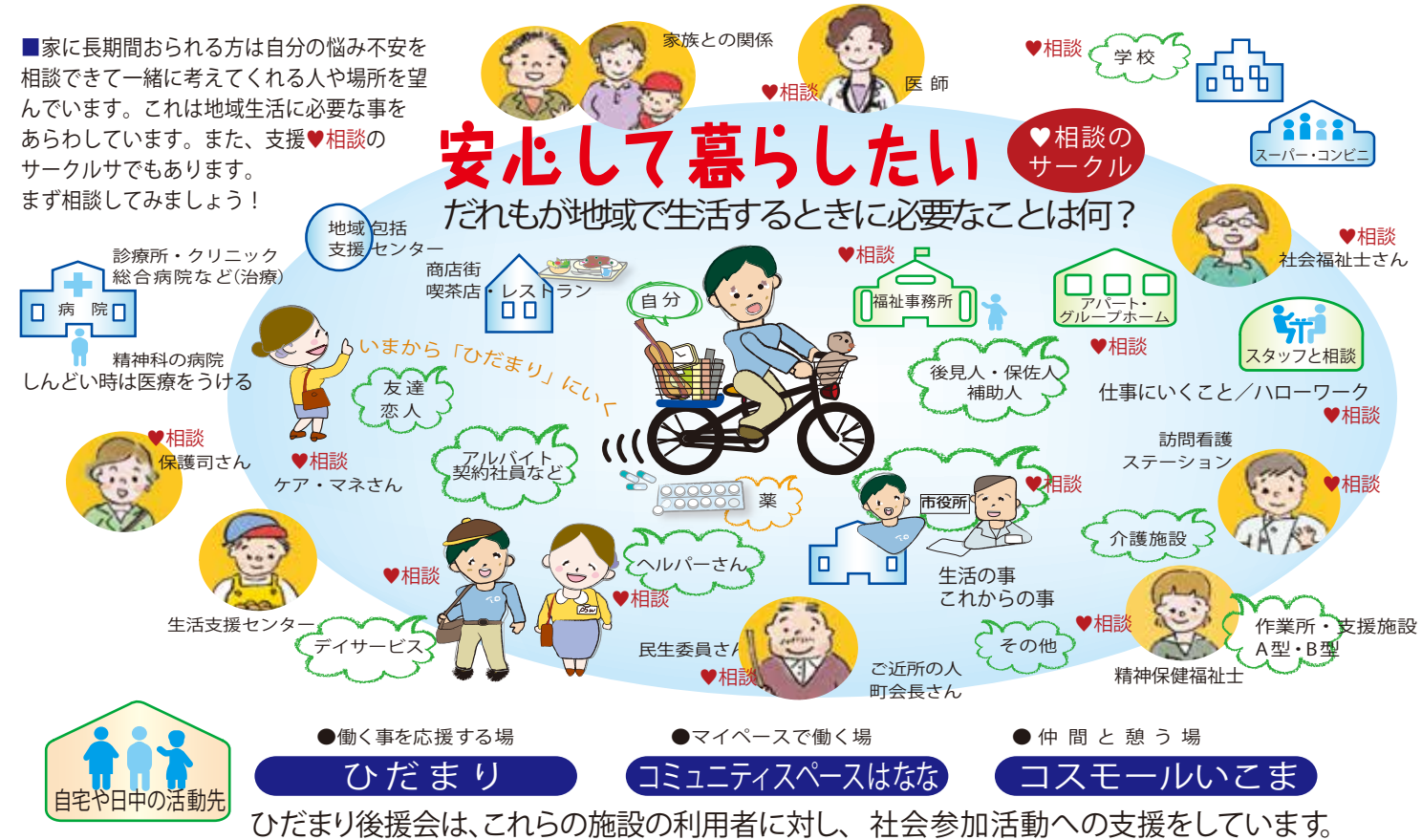


32歳の男子、専門学校を退学して、家を出て自立という計画も実行できなくて、父親が近寄りタイヤする家庭で、自宅から10ヶ月ほど出ていない。人間関係の悩みや、不安が強く、心療内科を受診するが続き、もう一人の家族の祖母から、「私が日常生活を支えているが、不安が募る」と相談の電話をいただいた。「ひきこもり?」という話に始まり、何気ない暮らしを

続けていても解決策がなく、「どうしたらいいか?」と混乱の気持ちを話された。「ひきこもり」の定義は下記であるが、今回の「こころの困り事」は当会の「こころの市民講座」のテーマとして、今後施設通所者/家族会/精神科医/精神保健福祉士/行政相談員の方々と内容を検討していきます。会員の皆さん・市民の皆さんのご意見をお待ちしています。

■ひきこもり 2015年12月24日...現在、日本全国に70万人近くいるといわれている。[ひきこもり]とは、厚生労働省は、「さまざまな要因によって社会的な参加の場がせぼまり、就労や就学などの自宅以外での生活の場が長期にわたって失われている状態」と定義している。

■家に長期間おられる方は自分の悩み不安を相談できて一緒に考えてくれる人や場所を望んでいます。これは地域生活に必要な事をあらわしています。また、支援相談のサークルサでもあります。まず相談してみましょう!



7月23日(土) 総会+第23回「こころの市民講座/抗精神薬のお話」ご案内...4P